



会社名 アンジェス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード：4563 東証グロス)
問合せ先 広報・IRグループ
<https://www.anges.co.jp/contact/>

なお、詳細につきましては【別紙】をご覧ください。

Vasomune Therapeutics が米国胸部学会国際会議でポスター発表

米国胸部学会の肺血管疾患の進歩(American Thoracic Society Advances In Pulmonary Vascular Disease)セッションの最新の科学ポスターで、SARS-CoV-2 感染/COVID-19 における AV-001 の薬効薬理を紹介します。

2025 年 5 月 6 日(BUSINESS WIRE)-血管機能障害に対する治療薬 AV-001 の臨床開発を進めているバイオ医薬品企業 Vasomune Therapeutics Inc. は、2025 年 5 月 16 日から 21 日までカリフォルニア州サンフランシスコのモスコニーセンターで開催される 2025 年米国胸部学会(ATS)国際会議の、Late-Breaking scientific session でポスター発表することとなりました。

Vasomune の主力医薬品候補 AV-001 は、Tie2 受容体を標的とするファースト・イン・クラスの完全合成 PEG 化ペプチドです。Tie2 受容体の活性化は、内皮細胞の安定性を高め、正常なバリア防御を回復させ、血管系を正常化させ、急性呼吸窮迫症候群(ARDS)の予防と治療に役立つ可能性が示されています。Vasomune と共同開発パートナーのアンジェス株式会社は、細菌性及びウイルス性肺炎患者を対象とした AV-001 の前期第Ⅱ相臨床試験(AV001-004)を引き続き進めてまいります。

臨床及び科学セッション

日付:2025 年 5 月 21 日

プレゼンテーション時間:11:00 AM - 1:00 PM PT

場所: モスコニーセンター西館 3 階 3009/3011 号室

セッション(D106):肺血管疾患の最新の進歩:基礎科学、トランスレーショナル、及び臨床の進歩

ポスター: 907 - 合成 Tie2 アゴニスト AV-001 は、SARS-CoV-2 感染/COVID-19 によって誘発される内皮細胞透過性から保護します

プレゼンテーション資料は、ATS 会議終了後に <https://vasomune.com/> からアクセスできます。

AV-001 について

AV-001 は、トロントのサニーブルック病院のサニーブルック研究所で発見・設計されたもので、アンジェス株式会社との共同開発契約に基づき、Vasomune Therapeutics, Inc. によって開発されています。AV-001 は、血管系の内皮細胞の表面に最も多く発現する膜貫通タンパク質である Tie2 受容体を標的とする新規治療薬です。

AV-001 は、非冗長な Tie2-アンジオポエチンシグナル伝達軸を活性化し、複数の下流経路の刺激を通じて、内皮細胞の安定性を高め、正常なバリア防御を回復し、血管漏出をブロックすることにより、血管系を正常化します。血管機能障害は、細菌性及びウイルス性の急性呼吸窮迫症候群、敗血症、出血性ショック及びその他のいくつかの疾患症候群の患者における基礎疾患の病態生理学の一因となります。重要なことは、複数の前臨床試

験で、AV-001 は内皮細胞間結合を強化し、内皮細胞の生存を促進し、肺水腫を軽減し、未治療の対照群と比較して肺機能を改善し、生存率の大幅な改善につながったことです。

Vasomune Therapeutics, Inc. について

Vasomune Therapeutics, Inc. は、病気に対する身体の防御能力を活用する次世代の医薬品を開発している民間の臨床段階のバイオ医薬品企業です。2014 年に設立された Vasomune は、血管の正常化戦略に焦点を当て、筆頭候補 AV-001 をベンチからベッドサイドに進化させてきました。血管機能障害は、細菌性及びウイルス性の急性呼吸窮迫症候群、敗血症、出血性ショック、急性腎障害、脳卒中、血管性認知症など、いくつかの病状の病理に関連しています。Vasomune の本社と研究所はカナダのトロントにあり、米国オフィスはノースカロライナ州ローリーにあります。同社の詳細については、<https://www.vasomune.com> をご覧ください。

アンジェス株式会社について

アンジェス株式会社は、1999 年 12 月に設立されたバイオ医薬品企業で、遺伝子ベースの医薬品の開発に注力しています。同社の主力開発製品で遺伝子医薬品である HGF 遺伝子治療用製品は、2024 年に FDA よりブレイクスルーセラピーの指定を受け、開発を進めています。加えて、アンジェスは現在、COVID-19、ウイルス性及び細菌関連肺炎に対する Tie2 チロシンキナーゼ受容体アゴニスト (AV-001) の開発と、慢性椎間板性腰痛に対する NF- κ B デコイオリゴヌクレオチドの開発に取り組んでいます。さらに、アンジェスは 2020 年 12 月に EmendoBio を買収し、ゲノム編集技術の能力を拡大しました。詳細については、<https://www.anges.co.jp/en/> をご覧ください。

お問い合わせ

Shahid Ahmad

Vice-President Operations and Planning

Vasomune Media Relations

(647) 475-5663

media@vasomune.com